

高尾山の
鴉天狗



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



新宿から
一時間足らず…

本当にすぐ
着いちゃった



ここが…

高尾山！



背を伸ばそうと
色々体を鍛えてるん
だけども中々効果が出ない…

オレの悩み
それは背が低いこと

お水筒忘れた
またまたおなか



6号路…
ここが一番
キツそうだな

よし
ここにしよう！



だから今日は
山登りで徹底的に
身体を鍛えてやるんだ！

リフトとか
ケーブルとか…
まるでハイキングコース
だなあ…



おや...?

あの坊やは...





おっと

うわっ!?



大丈夫かな
坊や?



わしは
千十一歳の鴉天狗

千羽黒乃じゃ!



はいどうぞ
全然水分取っ
ていないじゃろ?

あ…
あんがと…

えっと…



でも…何で
オレを助けて
くれたんだよ?

うん?
それは…



千十一?!
うちのばーちゃんより
全然ばーちゃんじゃん!!

お・姉・ちゃん
じゃっ!!



…なんて
ことはなく！

危なっかしく
見られなかった
のじゃ！



可愛かったから
追っついて目で



ケガでもして
もうここには
来たくないって
思われたら

わしも
寂しくなって
しまうのじゃ

あ…



…それに
坊やにはこの高尾の山で
嫌な思いをして欲しく
なかったんじゃよ

ここに住む
鴉天狗としてな



…オレも
準備不足だったし
焦ってたたと…思う

ありがと…黒乃

うん！
じゃあしつかり
休憩しつつか
一緒に山頂を目指すのじゃ！







何でオレも女湯に入
れられてるわけ!?

だって坊やの年じゃ
一人で入浴出来ないって
言われたんじゃないもん…



まさか

駅前に温泉があるなんて…
裏手にあるから全然
気付かなかつたよ…

けど…



でも今日は
いっぱい頑張った
坊やのこと

わしが
いっぱい

よしよしゴシゴシ
してあげるのじゃ!



ほら
前も洗ってあげるから
こっち向いてね

えっ…!?



…そういう問題じゃ…
…むう…

もじ もじ



あ…っ



ま…前は自分で洗うって!

年上に遠慮なんてしなくて良いのじゃ
全部わしに
おまかせじゃ!



ちよ…
黒乃…っ
そこ…
触られたら…

もろ…



あ…あらあらあら坊やも男の子だねえ

わしの色香に
やられてドキドキ
しちやったのかな…?



ひゃうっ!?



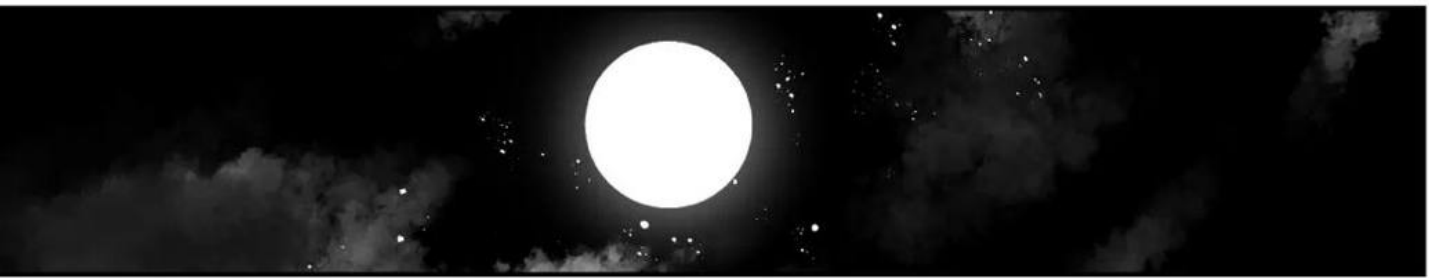


だ…大丈夫！
シャワーで流しちゃえば
平気だから…ねっ！



あ…こめ…
黒乃…

オレ…



あ…あのね…！



このまま帰したら
きつと…

うう…あれから
一言も喋って
くれないのじゃ…



ごめんね
嫌だったよね？

イタズラのつもりが
度が過ぎて
しまったのじゃ

ここで
嫌な思いを
させたくな
いって

わし自身
が
させちゃ
ったね…



じゃあ…
バイバイ
じゃ



…誰が
嫌にな
ったっ
て
言っ
たよ…



もう坊
やの前
には
姿を
現さ
ない
から…

せめて…
この山
のこ
とは
嫌し
い
の
じ
ゃ
で



それに…!



オレの方も
抱きついて
その…出しちゃって

気持ち悪がられたって
思ったし

何言っているか
わかんなくて…



こうなったのも
黒乃のせい
なんだからな…

責任…取れよ



あれから
黒乃の顔見ると
胸がバクバクして

ち…ちんちんも
むずむずして
収まらなくて…!





あーあーあー

あーあーあー

あーあーあー

ふふ...♡
なつちやつたのじゃ♡

あーあーあー

あ...

は...

は...

は...

は...

は

は...

は...

は...

あ...

あ...

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ





どう…じゃっ
わしの温もり…
坊やに伝わって…
おるかつ♡



でも…
優しく
包み込まれて…



受け止めて…
だから…

いい…よっ♡
お姉ちゃんが
坊やのこと全部



黒乃の体内…
熱くて…

狭くて…

オレ…もう…



あああ

うわっ

ん

うわっ

頑張ったね…♡

坊や…♡



あとがき

久々の同人誌です。やったー
ここ数年商業のお仕事が続いてイベントに参加する余裕が
なかなかありませんでした。ごめんなさい。
その間skebやゲームの個人製作とかもやっていましたけど、
今年商業漫画も完結し落ち着きまして、今がチャンス！とばかりに
冬コミ応募いたしました。

今回はお仕事でも描かせて頂いた千羽黒乃師匠の、のじゃショタH本です。
最初は「師匠のTwitterのヘッダーとか目に留まるところにも描いてる自分が
師匠のRもの描いていいの…？」と思い、描くのを控えていたんですが、
配信で「わしの薄い本が見たい！」と力強く語っていたため「ええ…良いんだ…」となり
描くことにしました。
師匠言ってくれてありがとうね！

お話は高尾山をメインにしました。
本当なら麻雀ネタを使うべきだろうけど、自分のにわか知識だと
半端になるだろうなと思い最低限に。

その代わり資料集めも兼ねて今年2回くらい高尾山登りました。
登った後の駅前温泉が癒し過ぎて癖になりそう…
高尾山登ったら入ろう！温泉！

というわけで、お付き合いありがとうございました。
また同人や商業でお会い出来ればと思います。



発行日：2022/12/31
サークル：雨蛙とスプロケット
発行者：あまがえる
印刷所：有限会社ねこのしっぽ



雨蛙とスプロケット

高尾山の鴉天狗

"Senba Crow" Fan book
Adult Only

Hyla the wet sprocket
2022 winter

